

行政評価シート(事後評価)

コード 5-1-2	事務事業名 シルバー人材センター運営費補助事業	所管部課 生活福祉課
--------------	----------------------------	---------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	「高齢者の雇用の安定等に関する法律」(昭和46年5月25日法律第68号)に基づき、市が必要最低限の支援を行うことにより、当該法人の健全な運営を支え、高齢者が組織的に働ける場を確保するとともに、高齢者の健康維持、生きがいを育める環境をつくるものである。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	シルバー人材センター運営費の職員人件費(補助基準額54,599,000円) 管理運営費(補助基準額3,337,000円) 自主事業等開発推進事業費(補助基準額2,000,000円)等を補助している。	
事業開始時期	13 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			62,604	59,936	58,179
財源	国庫支出金・都支出金	千円	13,882	13,882	13,495	12,495
	地方債					
内訳	その他( )					
	一般財源		48,722	46,054	44,684	44,629
所要人員(B)	人		0.15	0.15	0.15	0.15
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		1,228	1,224	1,224	1,224
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		63,832	61,160	59,403	58,348
単位当たりコスト						
(E)=(D)/( ) 会員数	千円		46	46	47	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	交付金額	実績値	千円	62,604	59,936	58,179	57,124
		実績値					
	(指標の説明・数値変化の理由 など)						
	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一 次	目標値	人				
		実績値	人	1,373	1,317	1,262	
	二 次	目標値					
		実績値					
	(指標の説明・数値変化の理由 など)						

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 平成19年度の実績であるが、会員の就業率は89%で、都平均76.6%を上回り上位にランクする。近隣市ではトップである。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 人材派遣業があるが、高齢者においては敷居が高い。

コード 5-1-2	事務事業名 シルバー人材センター運営費補助事業	所管部課 生活福祉課
--------------	----------------------------	---------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>センターは、発足以来、高齢者に対して就業の機会を提供することで、高齢者が健康を保持しながら、生きがいを持って生活できる環境づくりを進めており、大きく地域社会に貢献している。同時に高齢者医療の抑制や、介護予防にも役立っている。</p> <p>これからの課題としては、指定管理者制度の導入など、行財政改革が進む中、民間部門の就業開拓を進め、官民の比率を逆転させる努力が必要である。また会員の主体的な運営参画、自立的運営基盤の確立への取組を強化していく必要がある。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>自立的な運営基盤の確立(補助金の削減)が大きな課題であり、その実現に向けては、平成17年4月にシルバー人材センターが策定した中・長期計画の実効性が上がるよう、スケジュールの協議などの取組を強化していく必要がある。</p> <p>また、減少傾向にある会員の獲得につなげるため、団塊世代のニーズの把握に努めるよう、併せて働きかけていく必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	1			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>シルバー人材センターにおける自立的な運営基盤の確立は、『地域経営戦略プラン』の実施項目の一つとなっている。そのため、センターの策定した中・長期計画の実効性の確保とともに、戦略プランに掲げた民間からの受注比率の目標値の達成の観点からも取組を強化されたい。</p>